



流域治水PRイベント

開催概要

- 開催日時：令和7年9月15日（月・祝）
11:00～16:00
- 会場：イオンタウン郡山 イベント広場
- 主催：福島河川国道事務所・福島県・郡山市
福島大学
- 来場者数：352人（延べ人数）
- 内容：
11:00～16:00開催
 - ・展示コーナー
流域治水の取り組み紹介パネル、阿武隈川上流遊水地群の模型
 - ・体験コーナー
降雨体験機による降雨体験、照明車の操作体験、重機操作のアプリ体験、VRによる水災害の疑似体験、田んぼダムの模型による効果体験
- 13:30～15:00開催
 - ・オンライン 講演 「気候変動下に必要な防災・減災とは？」
講師：福島大学共生システム理工学類 教授 川越清樹 氏
 - ・オンライン 講演 「どのようにして浸水を防ぐ？」（事例紹介）
講師：福島大学流域環境システム研究室
 - ・「シミュレーションゲーム★キミの防災作戦は？」



ハザードマップ確認



田んぼダム体験



パネル、模型展示

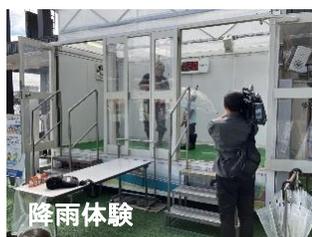


シミュレーションゲーム

会場での体験等



照明車操作体験



降雨体験



VR体験

来場者からの声

【VRによる水災害の疑似体験参加者】

- ・VRは、子供に水害の恐ろしさや防災の大切さを分かりやすく伝えるよいツールだと思う。
- ・ハザードマップの確認は、子供の勉強のよい機会となった。

【防災シミュレーションゲーム参加者】

- ・洪水被害への対策では、浸水しやすいところには住まないことが一番だと思う。
- ・洪水被害への対策には、様々なものがあると知って驚いた。

【阿武隈川上流遊水地群について】

- ・遊水地を整備していることを初めて知った。
- ・（遊水地の整備効果を説明するパネルを見て）河川の水位が1mも低下するのはすごいことだと思う。

【その他】

- ・祝日の開催で、買い物のついでに気軽に立ち寄ることができよかった。